

SHO-BOND

MATERIAL

低弾性ラテックス
改質速硬断面修復材

SHO-BOND CPJ-Lモルタル

▶ 性能試験完了材料

「床版上面における断面修復の性能照査項目」

東日本・中日本・西日本高速道路株式会社編著「構造物施工管理要領」



▶ 特長

● 急速施工や早期交通開放が可能

材齢2時間で $10\text{N}/\text{mm}^2$ 以上、材齢4時間で $24\text{N}/\text{mm}^2$ 以上を発現する超速硬性により、道路の早期解放が可能です。

● 既設構造物と同等の低弾性係数

エポキシ樹脂系プライマー「SBプライマー」・打継接着剤「SBJT」との組合せによる高い付着性能とともに、低収縮性や既設床版同等の静弾性係数を実現し、床版との一体化が確保できます。

● 劣化因子の侵入を抑制

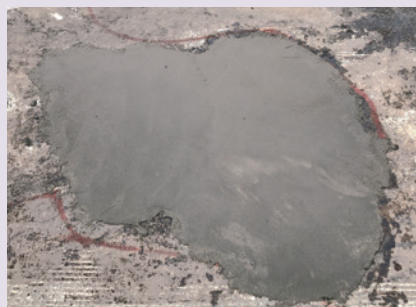
SBR系ラテックスの採用により、外部からの劣化因子（塩化物イオン、二酸化炭素、水）の遮断性に優れるため、既設床版の鋼材腐食を抑制します。

● 大量打設にも適用可能

少量練り（約12L）と大量練り（約143L）のパッケージを用意しました。

● 薄層施工が可能

施工厚さ30mm未滿の薄層施工が可能です。



ショーボンドマテリアル株式会社

配合概要

区分	25kg /袋(ミニパック)	283kg /袋(ベースパック)
CPJ-Lモルタル	25kg	283kg
CPJ-Lモルタル専用混和液 ^{※1}	3.2kg	—
CPJ-L混和液	—	12kg
水	—	24.2kg
SBセッター	※2	※2
練り上がり量	約12.7L	約143.3L
m ³ 当り使用量	79セット	約7セット

※1：CPJ-Lモルタル専用混和液は、ラテックスと水を混和済みです。
 ※2：SBセッターの添加量は、施工要領書をご確認ください。



▲一般的なハンドミキサーや左官ミキサーで練り混ぜ可能

性能照査試験結果

※試験値は第三者機関による測定の一例であり、保証値ではありません

■東日本・中日本・西日本高速道路株式会社編著「構造物施工管理要領」「床版上面における断面修復の性能照査項目」性能試験

要求性能	試験項目	基準値	温度	試験結果	
施工性能	硬化時間	始発：30分以上	5℃	43分	
			23℃	31分	
			35℃	54分	
	初期強度	2時間：10N/mm ² 以上		5℃	23.7N/mm ²
				23℃	29.0N/mm ²
				35℃	20.4N/mm ²
4時間：24N/mm ² 以上			5℃	31.0N/mm ²	
			23℃	31.3N/mm ²	
			35℃	33.6N/mm ²	
力学的性能	弾性係数	材齢28日：26.5±5kN/mm ²	5℃	26.5N/mm ²	
			23℃	27.3N/mm ²	
			35℃	26.4N/mm ²	
断面修復に要する性能	寸法安定性	2h基長、28日：0.025%以下	23℃	0.0196%	
	ひび割れ抵抗性 ^{※1}	5面拘束試験でひび割れ発生なし	23℃	変状なし	
	熱膨張率	1.0×10 ⁻⁵ /℃±0.5	23℃	1.0×10 ⁻⁵ /℃	
	コンクリートとの付着性 ^{※1}	1.5N/mm ² 以上	23℃	3.07N/mm ²	
耐久性能	中性化抵抗性	設計で定めた中性化速度係数と同等	23℃	2.2mm√週	
	凍結融解抵抗性	負荷後の相対動弾性係数60%以上	23℃	108%	
		負荷後の付着強度1.5N/mm ² 以上	23℃	2.09N/mm ²	
	遮塩性	設計で定めた塩化物イオンの拡散係数と同等	23℃	0.289cm ² /年	

※1：エポキシ樹脂系接着剤を使用

※ ご使用にあたっては、施工要領書を必ずご確認ください。

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

■製造元

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-10 TEL. 049 (225) 5611 (代表)

■販売元

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 7-8 TEL. 03 (6861) 8101 (代表)

●取扱店